

府民講座 「生薬（漢方薬の原料）の栽培」

～ 若狭町での当帰の栽培 ～

今回の講師は京都駅近くにある漢方の光天堂薬局を営む安本先生で、現在、当帰の栽培を研究中で、福井県若狭町が行っている都市と農村を結ぶネットワーク事業の中で栽培したり、高知や奈良まで出かけて活動されています。

当帰は、婦人科で頻用されるセリ科の多年草で、8～10月にかけて白色の小花を多数つけます。補血・滋養強壮・鎮痛・鎮静薬として貧血・冷え性・月経不順などの婦人病に用いられています。最近では、鉢植えの生薬栽培がブームのようで、問い合わせが時々入ってくるそうです。大変興味ある内容ですので、先生方の奮ってのご参加をお待ちしています。

1. 日時 平成27年10月18日(日) 午後1時30分～3時30分
(受付 1時～)
2. 場所 キャンパスプラザ京都 2階 第一会議室
住所：京都市下京区西洞院通り塩小路下る
(JR 京都駅西側のビックカメラ向い)
電話：075-353-9111
3. 講師 (株)光天堂 光天堂薬局 代表取締役 安本 教博 先生
4. 参加費 京都府女性薬剤師会会員・非会員共に500円
(日本女性薬剤師会認定シール 1単位)
5. 申込み方法
下記申込書にご記入の上、事務局までFAXにてお申込みください。

研修名	府民講座 生薬(漢方薬の原料)の栽培	締切	10月10日(土)
氏名		所属	府薬・府薬以外 どちらかに○をして下さい
住所		電話	

申込み及び問い合わせ先 TEL/FAX 075-712-5758 女性薬剤師会事務局
(不在の場合 FAX をお入れください。後程ご連絡致します)